

大谷翔平選手からグローブが届きました!



メジャーリーグで活躍されているロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手から寄贈された野球グローブが、令和6年1月17日(水)に各小学校に届きました。

「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」

と、大谷選手からのメッセージが添えられていました。

要小学校では、グローブが届く1ヶ月前から、代表委員会と運動委員会の子供たちが、グローブをどうやって全校児童で共有していくかを話し合っていました。「みんなと一緒にグローブの段ボールを開けたい!」、「1年生から6年生まで順番に使えるように表を作ろう!」、「放課後使うために、高学年でグローブの貸し出し当番を決めよう。」など、まさに大谷選手のメッセージカードにある「野球しようぜ!」が実現されるための意見がたくさんあがっていました。

このグローブを通して、多くの子供たちが野球を好きになるだけでなく、運動する楽しさや、仲間と協力する大切さ、夢を実現する素晴らしさなどを経験していくことを願っています。



お問合せ 指導課指導主事 3981-1146

豊島区立小・中学校連合作品展覧会を開催しました!



▲ 小学校:東京芸術劇場で開催
【令和6年1月16日(火)~21日(日)】



▲ 中学校:としまセンタースクエアで開催
【令和6年1月26日(金)~28日(日)】

小・中学校ともに通常の学級と特別支援学級の子供たちの代表作品を一堂に展示した連合作品展を実施いたしました。今年度は作品への思いを題名に込め、頑張ったことや工夫したことを、「夜空を考えながら作り、一部に流れ星をかきました。」「色づかいと組み立てを工夫しました。目立つようにバランスを考えたのでそこを見てほしいです。」というようにコメント欄に表現しました。

小学校の展示はのべ5,781人、中学校の展示はのべ1,259人のご来場をいただきました。来場された方々からは、「豊島区全体の小学校の作品が一度に見ることができて良かったです。」「発想、色づかい、アイデアすばらしかったです。とても楽しい気分にさせていただきました。」「子供たちのコメントがあったので、思いが伝わってきました。」との声をいただきました。

今後も一人一人を大切に育てる教育を進めるとともに、子供たちの頑張りを多くの方々に見ていただける機会を設けてまいります。

お問合せ 指導課事業支援グループ 3981-1145

児童・生徒等表彰式を行いました!

「豊島区教育委員会児童・生徒等表彰」は、区内小・中学校の児童・生徒の継続的な努力や功績、他の児童・生徒の模範となる行いに対して、表彰するものです。

厳正な審査の結果、小学校から40名、中学校から18名2団体が表彰され、令和6年3月1日に豊島区役所にて表彰式を行いました。

野球、チアダンスなどのスポーツ分野や、音楽、書道、科学などの文化部門において、東京都や全国規模の大会等で多彩な才能を発揮しました。また、継続的な交通安全活動、防災活動といった地域貢献の分野での活躍もあり、これらの功績は、まさに他の児童・生徒の模範となるものです。

今後も、教育委員会では、一人一人のよいところや可能性を生かす教育を推進し、児童・生徒の活躍を応援してまいります。



お問合せ 指導課事業支援グループ
3981-1145